

2022年2月8日

報道機関各位

阪急沿線情報紙 TOKK^[トック] が創刊50周年を迎えます

4月号から1年間、阪急沿線にお住まいの方や読者のみなさまへ
感謝の意を込めてさまざまな企画やキャンペーンを展開します



TOKK 創刊50周年ロゴデザイン

阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社（代表取締役社長：上田均 本社：大阪市北区）が毎月25日に発行している 阪急沿線情報紙「TOKK」が、本年4月号で創刊50周年を迎えます。

1972年4月に創刊した「TOKK」は、阪急電鉄の沿線情報紙として鉄道や宝塚歌劇の情報はじめ、四季折々の行楽情報や沿線のグルメ・スイーツの話題を掲載して、親しまれています。本年4月号を創刊50周年記念号として、以降1年間にわたり、読者のみなさまとともに創刊50周年を盛り上げる企画を展開します。記念号につきましては、改めてご案内します。

「TOKK」は、これからも阪急沿線にお住まいの方々をはじめとする読者のみなさまにお出かけや暮らしに役立つ情報を通して「読む楽しさ」「行く楽しさ」をお届けし、いつも暮らしのそばにある沿線情報紙を目指してまいります。

news release

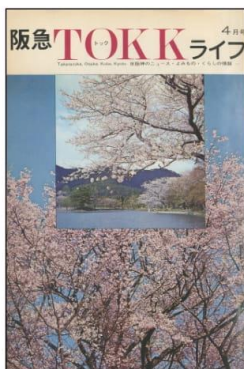
■ TOKK創刊50周年ロゴデザイン

阪急電車が走る「宝塚（TAKARAZUKA）」・「大阪（OSAKA）」・
「神戸（KOBE）」・「京都（KYOTO）」の街の頭文字をとった「TOKK」。
それぞれの街並みや美しい自然・歴史文化を阪急電車がつなぐ
イメージをデザインに込めました。



■ TOKK 50年のあゆみ

1972年4月に「阪急TOKKライフ」として創刊。時代の変化やお客様のライフスタイルにあわせて、
紙面サイズやデザインをリニューアルしてきました。



1972年4月創刊号
創刊時の名称は
「阪急 TOKK ライフ」



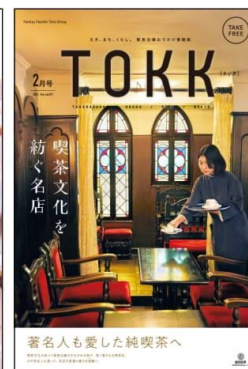
1980年7月第100号
創刊から8年を経て100号目
を発行。



2005年9月第500号
1996年から紙面サイズが
タブロイド判に。
このロゴを覚えている方も
多いのでは。



2018年4月号
路線図をイメージした
新ロゴに。写真を大きく扱う
デザインへとリニューアル
しました。



2022年2月号
最新号

注目の集まる沿線ニュースはライターが取材し、記事として詳しくご紹介してきました。



1974年9月号
「ベルサイユのばら」初演大ヒット



1998年12月1日号
阪神・淡路大震災から3年10ヵ月で伊丹駅営業再開

news release



2008年11月15日号
阪急西宮ガーデンズオープン



2010年3月15日号
阪急電鉄開業100周年



2014年1月15日号
西山天王山駅開業



2014年3月15日号
宝塚歌劇100周年

■ 阪急沿線情報紙「TOKK」サイト・SNSのご紹介

- ・ 創刊50周年特設サイト (3月25日(金)10時公開) <https://tokk-hankyu.jp/50th/>
- ・ 「Web TOKK」 <https://tokk-hankyu.jp>
- ・ 「Instagram」 https://www.instagram.com/tokk_hankyulocalmedia/
- ・ 「Twitter」 https://twitter.com/hankyu_tokk

■ 阪急沿線情報紙「TOKK」の概要

宝塚・大阪・神戸・京都をつなぐ阪急電鉄の沿線を中心に、お出かけ情報や暮らし情報を発信する沿線情報メディアとして、フリーペーパーとWebサイトを展開しています。

特に京阪神エリアにお住まいの方の「TOKK」の認知率は高く、76.2%※にもなります。

※2019年6月、阪急電鉄利用者3,595名を対象に調査を実施。

媒体名：阪急沿線情報紙「TOKK(トック)」
発行部数：30万部(毎月25日発行)
形式：タブロイド判/オールカラー/12~24ページ
配布場所：阪急電鉄全駅および接続線(能勢電鉄・神戸電鉄など)、阪急阪神グループ施設など
発行元：阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社

【リリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、関西レジャー記者クラブ ほか

【本リリースに関するお問い合わせ先】

阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社

総務人事局 人事/コーポレートブランディンググループ(担当:小川・西本)

TEL:06-6373-6801

MAIL:webinfo@hhms.co.jp